



■みのりみのるプロジェクト

TAC*が聴き取った農業経営者一人ひとりの意見・要望に速やかにかつ柔軟に応えるために、平成22年に全農が立ち上げたプロジェクトです。JAグループ内はもちろん、多様な企業との共同企画を進めることで、生産者と消費者がつながる場を広げ、日本農業の理解促進と国産農畜産物の需要拡大に取り組んでいます。

このプロジェクトの一環として、飲食店舗「みのり・みのる」ブランド店舗を全国に拡大しており、輸入食材を多用する外食産業の構造改革（食料自給率の向上）や、地産地消の促進、地域農業や農畜産物のPR、生活者への地域農業・JAへの理解促進などに取り組んでいます。

*TAC (Team for Agricultural Coordination) は、地域農業の担い手個々の意見・要望を聞き取り、JAグループの総合力で答えてゆくための仕組みです。全国のJAに所属する約1,800名のTACが9万人以上の農業法人・経営者を日常的に訪問して全国共通のシステムで情報共有化し事業に反映しています。

■全国のお店



みのりみのる
プロジェクト

飲食店舗 全国マップ

2017年2月現在

